

自然災害に対する備えをどう強化するのか

質問者 小 山 典 男

現段階で最も懸念されるのは、東海・東南海・南海地震及び首都直下地震であるが、発生した場合には町居住者のほか、通勤者、青梅街道、国道16号等の幹線道路通過者を含めると人口を上回る滞留者が発生すると予測される。避難だけではなく、帰宅困難者、負傷者への対応など、多くの困難事例を抱えることも予想される。瑞穂町地域防災計画に基づく今後の町の対策を伺う。